

北関東自動車道(栃木県内)の概要

1. 路線概要

北関東自動車道は、群馬県高崎市から茨城県ひたちなか市に至る延長約150kmの高速自動車国道で、東水戸道路とあいまって、群馬、栃木、茨城3県の主要都市ならびに、常陸那珂港を結ぶとともに、東京から放射状に延びる関越自動車道、東北自動車道及び常磐自動車道と連結して、高速道路ネットワークを強化し、さらに上信越自動車道、中部横断自動車道と一体となって、東京から100kmから150km圏を環状に結ぶ『関東環状道路』を形成する高速道路です。

これによって、北関東地域に新たな経済圏が創生されることが期待されます。



2. 栃木県内の状況

栃木県内の北関東自動車道は、現在 東北自動車道栃木都賀ジャンクションから宇都宮上三川インターチェンジまでの約19kmが開通しています。

その他の区間でも、平成19年度末に開通を予定している宇都宮上三川インターチェンジ～真岡インターチェンジ(仮称)間をはじめ、一日も早い全線開通に向けて工事を進めています。

